

# 子どもの発達段階と保護者のかかわり方

## 小学5～中学1年生



※全ての子どもに当てはまる訳ではありません。  
成長には個人差がありますので、焦らずに・・・

### ポイント

今は  
こんな時期

- ・身体の発育がいちじるしく、大人になる準備が始まります。
  - ・思春期に入り始めます。
  - ・友だちと同じ服装や言葉づかいをしたがります。
  - ・大人並みに考えることができるようになり、他者批判が強くなります。
  - ・仲間をつくり連帯するようになります。
  - ・保護者よりも友だちとのかかわりを大切にします。
  - ・ルールや物事の軽重がわかるようになってきます。
- 
- ・急激に成長する時期ですが、精神的には不安定です。
  - ・他者との関係の中で自他の違いを認め、自分の長所や短所などの特性に気づきます。

### 大切にしたいこと

#### 保護者のかかわり方

- ・友だちとのちがいが気になり、不安を抱えるときもあります。兄弟姉妹や友だちと比較せず、本人のよさに気づかせ自信をもたせましょう。
- ・任せられる仕事もふえます。家事を分担し、責任感や自立心を育みましょう。

子どもの意見はまず受け止め、親の考えは冷静に伝え、押しつけないようにしましょう。子どもが自分で考え判断できるようにしていきましょう。

### 〈子どもへの支援について〉

この年齢の子どもたちは思春期に入り、様々な経験をし、判断をしています。

親は、「子どもが失敗しないように」と先回りして考えがちです。

しかし、親の考えを伝えた上で、そこから先は子どもに決めさせることが大切です。

その選択で子どもが失敗しても受け止めることが親の役割であり、子どもが幸せになるための力になります。

他人を傷つける  
行為や、犯罪で  
なければ

